

100-244

問題文

● 検査項目	測定法
1. 揮発性有機化合物濃度	モール法
2. 二酸化炭素濃度	パラロザニン法
3. 一酸化炭素濃度	赤外線吸収法
4. 二酸化窒素濃度	ザルツマン法
5. ダニまたはダニアレルゲン量	標準寒天培地法

解答

問244：1問245：3, 4

解説

問244

頭痛、のどの痛み、めまいなどの症状及び、最近改築したという点から、シックハウス症候群が推測されます。そのため、代表的な原因物質である揮発性有機化合物の濃度を速やかに測定するべきであると考えられます。

ちなみにですが、二酸化炭素濃度が上昇すると特徴的な症状として眠気などが表れます。

一酸化炭素濃度が上昇すると、頭痛や吐き気、めまいなどが表れます。

二酸化窒素濃度が上昇すると、呼吸器の異常が表れます。

ダニアレルゲンは、シックハウス症候群の原因の一つですが、本問においては改築後すぐである、という点から優先して測定する必要はないと考えられます。

以上より、正解は 1 です。

問245

選択肢 1 ですが

モール法とは、塩化物または臭化物イオンの滴定方法です。揮発性有機化合物濃度の測定法では、ありません。揮発性有機化合物は、触媒酸化して二酸化炭素として測定するか 水素炎イオン化により分析します。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

パラロザニン法とは、SO_x の測定法です。二酸化炭素濃度の測定法では、ありません。二酸化炭素は、赤外線吸収により測定します。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は、正しい選択肢です。

選択肢 5 ですが

標準寒天培地法は、大腸菌などの最近の測定法です。ダニまたはダニアレルゲン量の測定法では、ありません。ダニまたはダニアレルゲンは、実際にチリを採取し、顕微鏡で検査したり ELISA 簡易測定法で測定します。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 3,4 です。